フレームマウントキット
（フレーム取付型防振キット）
取付方法

※車種や年式等により、取付方法が異なる場合があります。

フレームマウントキット付属パーツ

STEP 1

シートを外してください。

※作業の妨げになる場合は、サイドボックス等のオプションパーツも外してください。

STEP 2

燃料ホース・配線を外してから燃料タンクを外してください。

※火気厳禁

※燃料漏れに充分注意してください。

※できるだけ燃料の残量が少ない状態で作業してください。

※燃料ホースの外し方は、年式等により異なるので正規ディーラー等へご相談ください。

STEP 3

ホーンを外してください。

STEP 4

ホーン端子を外してください。

STEP 5

エンジンマウントブラケットを外してください。取外したボルトは、元の位置に取付け直してください。取外したエンジンマウントブラケットは、使用しないので保管してください。

※ボルト再取付けの際は、必要に応じてスペーサーとしてワッシャー等（別売）を取付けてください。

STEP 6

付属の金属バンドのネジを緩め一旦外してください。

※金属バンドでケガをしたり、車体等を傷つけたりしないように充分注意してください。

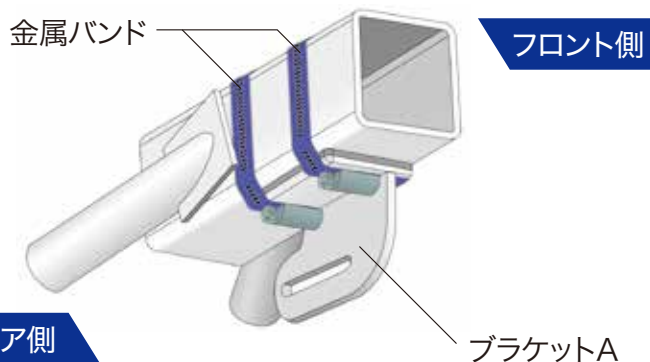
STEP 7

金属バンドのLOVE JUGS印字部分が車体の左側から見え、ネジ部分が車体の右側に来るように（右写真参照）フレームにセットしてください。

※金属バンドとフレームの間に、ケーブル等が挟まれていないことを確認してください。

STEP 8

ブラケットAを向きに注意して金属バンドに通し、金属バンドのネジ部分がフレームの下側に来るように調整してから仮止めしてください。

※金属バンドは、くせがついてしまうので鋭角に折り曲げないでください。

STEP 9

ブラケットAの長穴の中心が左右のシリンダーヘッドの中心に来るように調整してください。

STEP 10

ブラケットAがずれないように、2本の金属バンドを均等に締め、しっかりと固定してください。金属バンドの余分な部分は、ケーブルやタンクに当たらないよう切り取るか結束バンド等で固定してください。

※切り取った金属バンドの切り口は鋭利なため、ケガや配線等を傷つけないよう注意してください。

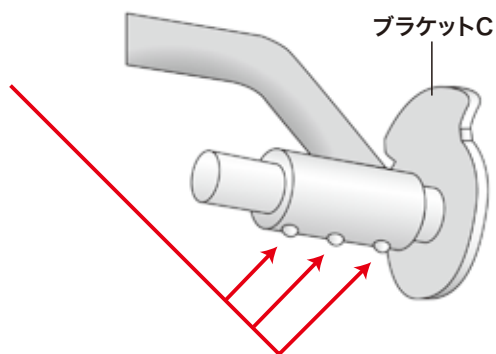
STEP 11

ブラケットAにブラケットBを付属のボルトナットで取付けてください。

※定期的にしっかりと固定されているかチェックしてください。

STEP 12

ブラケットBのセットスクリューを付属の六角レンチで緩めてからブラケットCを差し込み、セットスクリューを締めてください。

※重大な事故や故障等の原因となるので、ブラケットCが燃料ホースに接触しないよう充分クリアランスを取ってください。

STEP 13

燃料タンクを仮置きして、フレームマウントキットが燃料タンクや燃料ホース等に当たらないよう位置を調整してください。

※重大な事故や故障等の原因となるので、燃料タンクや燃料ホース等とフレームマウントキットが接触しないよう、充分クリアランスを取ってください。また、定期的にチェックしてください。

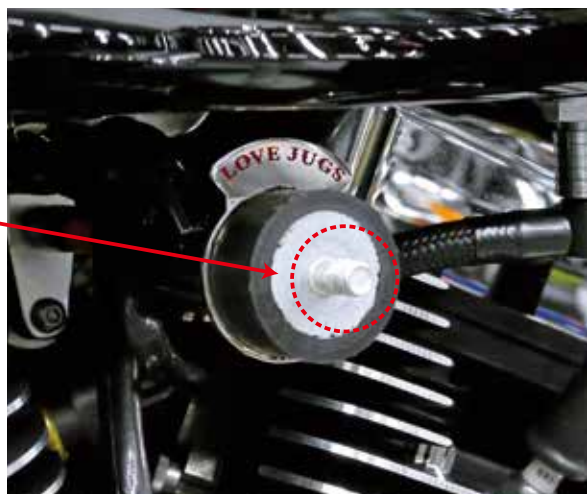
位置が決まったら各パーツを本締めしてください。

バイブレーションマスターを併用する際は、バイブレーションマスター取付方法STEP⑥以降を参照してください。

STEP 15

LOVE JUGSに付属しているラバーバイブレーションダンパーのネジ部分に緩み防止剤（別売）を塗布し、ブラケットCに取付けてください。

※ラバーバイブレーションダンパーの手前のネジ山（右写真赤丸部分）には緩み防止剤（別売）を塗布しないでください。

※故障の原因となるので、ラバーバイブレーションダンパーを取付ける際は、変形するほど強く締め付けないでください。

STEP 16

以後の作業は、LOVE JUGS取付方法STEP6以降を参照してください。

製品保証に関して

当社よりお買い上げ頂きましたLOVE JUGSシリーズに保証期間中、取扱説明書に従った正常な使用状態で、万一製造・材質上による故障が発生した場合には、お買い上げ頂いたLOVE　JUGSシリーズを無償にて交換対応致します。ご希望される場合は、お買い上げ時の「商品発送のご連絡」メールをご用意の上、当社お客様相談室までご連絡ください。なお、「商品発送のご連絡」メールは再発信いたしませんので大切に保管してください。
（保証期間内外にかかわらず、修理対応はいたしかねます。あらかじめご了承ください。）

保証期間

保証期間は出荷日（「商品発送のご連絡」メールの送信日）から6ヶ月とします。

保証期間中でも、次のような場合には、保証の対象となりません。また、いかなる場合にも、本製品の故障に起因するハーレー本体（バッテリー等パーツ含む）の故障・損傷や付随的費用（運送代、レンタカー代など）は、保証の対象となりません。

① ハーレー以外に取付けられていた場合
② 「商品発送のご連絡」メールのご提示がない場合
③ 「商品発送のご連絡」メールの字句を書き替えられた場合、その他事実と異なる記載がされていた場合
④ 取扱説明書に従わない取付けや使用、取付け作業の誤りや無理な取付けによる故障・損傷の場合
⑤ ご使用上の誤りや不注意、いたずら、または不当な修理や改造による故障・損傷による場合
⑥ 落下や衝撃、転倒や事故などによる故障・損傷の場合
⑦ レースやオフロードなど、通常使用目的以外の酷使による故障・損傷の場合
⑧ 用途以外での使用による故障・損傷の場合
⑨ 指定された部品以外の部品を使用したことによる故障・損傷の場合
⑩ 本製品以外の製品・パーツ・部品等の故障などにより誘発された故障・損傷の場合
⑪ 経年変化によって生じた不具合の場合（メッキ・塗装面の自然退色、断線など）
⑫ 機能上影響がない感覚的現象の場合（音、振動など）
⑬ バッテリーの不具合の場合
⑭ 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧による故障・損傷の場合